

JARL

倉敷クラブ報

第254号

2004年10月9日 (土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

目 次

はじめに	JA4XZR	1
JA4YAB AWARD VIEWS	JA4XZR	3
ハムフェア2004見学記	JA4KI	7
電話の常識 (54)	JA4KI	11
秋の移動ミーティングの報告	JG4BCG	12
岡山県支部だより	JG4BCG	13
クラブの備品購入について	JH4GNE	14
おしらせ		15
台風被災者義援金の募金について	FMくらしき	16

次回定例ミーティングのお知らせ

日 時：平成16年12月11日(土) 18時30分～
場 所：市内白楽町 倉敷商工会議所 (駐車場あり)
[当日入口の案内板にて会場を確認ください]
次回以降の定例ミーティング 05年2月12日・4月9日

倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz (運用責任者：JH4EOO)
JP4YCK 1292.58MHz (運用責任者：JA4AXM)

倉敷クラブ役員

会長(兼アワード担当)	JA4XZR	会 計 監 査	JA4KI
副 会 長	JH4GNE	ク ラ ブ 報 担 当	JA4AJB
副 会 長	JH4GAU	ク ラ ブ 報 担 当	JH4EOO
庶 務 担 当	JH4EOV	ミーティング担当	JR4BXK
会 計 担 当	JH4DDG	ミーティング担当	JG4BCG

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当JA4AJB JH4EOO

クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願いいたします

はじめに

JA4XZR 福岡 康男

8月29日、中庄小学校を会場にして開催された「平成16年倉敷総合防災訓練」に参加しました。日本アマチュア無線連盟岡山県支部が相互応援協定を結んでいる倉敷市から参加要請があり、地元のJARL倉敷クラブが協力することになりました。



我々のセクションは情報収集訓練及び情報伝達訓練で、担当は倉敷本部で、岡山本部からの連絡を受け取り、倉敷市災害対策本部に連絡するとともに、倉敷市内のアマチュア局へ直ちに被害状況の収集を指示する ⇒ その結果として玉島地区のアマチュア局からの被害状況の報告を受け、県の災害対策本部に、ヘリコプターによる救護班の派遣の要請をするというシナリオで実施されました。無線機を使用しての会話の内容が、マイクを通じて会場内に流されるので緊張しました。

最初は岡山県総合防災訓練の一環として、岡山と倉敷の二会場を軸に訓練を展開するという計画でしたが、岡山会場の方が台風16号の接近のために急遽中止になったので、岡山本部を担当する予定の「JARL岡山県支部」の幹部6人も、倉敷本部の方へ移動されたため「JA4YAB」で

参加して下さった9名と合わせて15人編成になり盛り上がりました。昭和の年代にはJARL岡山県支部の主催で、岡山地区非常無線通信協議会の「岡山地区アマチュア局非常無線通信訓練コンテスト」が実施されており、私も開局以来ずっと参加していましたが、今回のように自治体や他の団体と一緒に実施される本格的な訓練に参加するのは初めてでした。

正式にJARL倉敷クラブへの要請が文書で入ったのは8月1日であり、それからの準備はミーティング担当を中心にクラブ員の有志にご協力して頂きました。公私共に忙しい中を事前のリハーサルや訓練当日に参加して下さった方にお礼を申し上げます。今後ともご協力よろしくお願いします。

倉敷ケーブルテレビが取材に来ており、夜の「KCT NEWS」の冒頭に毎時、放映されました。KCTの視聴率がどの程度か？ですが、何回も登場したので地域クラブとしては良いPRになりました。

北陸地方での豪雨による水害でも、大学生が山で遭難した時もアマチュア無線が活躍しています。神戸の震災でも通信手段が崩壊した時に役に立ったのはHAMによる通信手段でした。こうした実績があるだけに我々が担当した情報収集訓練が注目されたようです。

総合防災訓練では、日生と玉島黒崎を指定して、情報伝達の訓練を実施したのですが、実際に訓練の翌日の30日から31日未明にかけ、中四国地方に襲来した台風16号の高潮のため、大きな被害をもたらすとは思いませんでした。しかも被災地の中に訓練で想定した地域も含まれており、偶然とはいえ驚きましたし、改めて災害の怖さを思い知らされました。

テレビ、新聞でも大きく取り上げられているように、今回は大潮と強風の悪条件が重なったの惨事でした。岡山气象台によると、瀬戸内海沿岸では29日から9月1日まで一年間でもっとも潮位が高い夏の大潮でした。そして台風接近が満潮の時間帯とも重なりました。また最低気圧は午後8時前に978ヘクトパスカル(標準気圧1013ヘクトパスカル)を観測。気圧が1ヘクトパスカル下がると海面が1センチ上昇するとされ、低気圧が海面を約35センチ上昇させた計算になるということです。

それに加え、最大瞬間風速38.5メートル(岡山市での観測)の強風による吹き寄せ現象が波の勢いを強め、降り続いた雨で水かさが増したと分析しています。

異口同音に「こんな事態は初めてだ」という巷の声を聞くにつけ、日頃からのこうした防災訓練の重要性も改めて痛感しています。

相次ぐ台風による災害にあわれた方々に衷心よりお見舞い申し上げます。

JA4YAB AWARD VIEWS

de JA4XZR

【今後の市町村の合併予定情報】資料提供 [総務省] 2004, 9, 21 現在

合併年月日	都道府県名	新市町村名	合併関係市町村名	合併形態
16, 10, 01	愛媛県	愛南町	あいなんちょう	新設
16, 10, 01	滋賀県	甲賀市	こうかし	新設
16, 10, 01	徳島県	吉野川市	よしのがわし	新設
16, 10, 01	奈良県	葛城市	かつらぎし	新設
16, 10, 01	石川県	七尾市	ななおし	新設
16, 10, 01	広島県	世羅町	せらちょう	新設
16, 10, 01	和歌山県	みなべ町	みなべちょう	新設
16, 10, 01	山口県	周防大島町	すおうおおしまちょう	新設
16, 10, 01	島根県	安来市	やすぎし	新設
16, 10, 01	三重県	志摩市	しまし	新設
16, 10, 01	鳥取県	湯梨浜町	ゆりはまちょう	新設
16, 10, 01	滋賀県	野洲市	やすし	新設
16, 10, 01	鳥取県	南部町	なんぶちょう	新設
16, 10, 01	愛媛県	上島町	かみじまちょう	新設
16, 10, 01	島根県	江津市	ごうつし	編入
16, 10, 01	島根県	美郷町	みさとちょう	新設
16, 10, 01	島根県	邑南町	おおなんちょう	新設
16, 10, 01	島根県	隠岐の島町	おきのしまちょう	新設

16, 10, 01	岡山県	高梁市	たかはしし	新設
16, 10, 01	岡山県	吉備中央町	きびちゅうおうちょう	新設
16, 10, 01	広島県	安芸太田町	あきおおたちょう	新設
16, 10, 01	高知県	いの町	いのちょう	新設
16, 10, 01	滋賀県	湖南市	こなんし	新設
16, 10, 04	山口県	光市	ひかりし	新設
16, 10, 12	山梨県	笛吹市	ふえふきし	新設
16, 10, 12	鹿児島県	薩摩川内市	さつませんだいし	新設
16, 10, 16	茨城県	常陸大宮市	ひたちおおみやし	新設
16, 10, 25	岐阜県	恵那市	えなし	新設
16, 11, 01	新潟県	魚沼市	うおぬまし	新設
16, 11, 01	山梨県	北杜市	ほくとし	新設
16, 11, 01	秋田県	美郷町	みさとちょう	新設
16, 11, 01	兵庫県	丹波市	たんばし	新設
16, 11, 01	愛媛県	西条市	さいじょうし	新設
16, 11, 01	富山県	砺波市	となみし	新設
16, 11, 01	富山県	南砺市	なんとし	新設
16, 11, 01	熊本県	美里町	みさとちょう	新設
16, 11, 01	茨城県	日立市	ひたちし	編入
16, 11, 01	島根県	益田市	ますだし	編入
16, 11, 01	島根県	雲南市	うんなんし	新設
16, 11, 01	岡山県	瀬戸内市	せとうちし	新設
16, 11, 01	鹿児島県	鹿児島市	かごしまし	編入

16, 11, 01	三重県	伊賀市	いがし	新設
16, 11, 01	新潟県	南魚沼市	みなみうおぬまし	新設
16, 11, 01	福島県	会津若松市	あいづわかまつし	編入
16, 11, 01	山口県	宇部市	うべし	編入
16, 11, 01	広島県	江田島市	えたじまし	新設
16, 11, 01	岐阜県	各務原市	かかみがはらし	編入
16, 11, 05	広島県	神石高原町	じんせきこうげんちょう	新設
16, 12, 01	茨城県	常陸太田市	ひたちおおたし	編入
16, 12, 05	群馬県	前橋市	まえばしし	編入
16, 12, 06	三重県	桑名市	くわなし	新設
17, 01, 01	熊本県	芦北町	あしきたまち	新設
17, 01, 01	島根県	飯南町	いいなんちょう	新設
17, 01, 01	三重県	松阪市	まつさかし	新設
17, 01, 01	福井県	南越前町	みなみえちぜんちょう	新設
17, 01, 01	佐賀県	白石町	しろいしちょう	新設
17, 01, 01	大分県	臼杵市	うすきし	新設
17, 01, 01	高知県	高知市	こうちし	編入
17, 01, 01	埼玉県	飯能市	はんのうし	編入
17, 01, 04	長崎県	長崎市	ながさきし	編入
17, 01, 11	兵庫県	南あわじ市	みなみあわじし	新設
17, 01, 11	三重県	亀山市	かめやまし	新設
17, 02, 01	茨城県	水戸市	みとし	編入
17, 02, 01	大阪府	堺市	さかいし	編入

17, 02, 01	高知県	津野町	つのちょう	新設
17, 02, 05	福岡県	久留米市	くるめし	編入
17, 02, 28	栃木県	佐野市	さのし	新設
17, 03, 01	長崎県	諫早市	いさはやし	新設
17, 03, 01	佐賀県	小城市	おぎし	新設
17, 03, 01	徳島県	つるぎ町	つるぎちょう	新設
17, 03, 03	大分県	佐伯市	さいきし	新設
17, 03, 21	新潟県	新潟市	にいがたし	編入
17, 03, 22	香川県	丸亀市	まるがめし	新設
17, 03, 31	島根県	松江市	まつえし	新設
17, 03, 31	広島県	庄原市	しょうばらし	新設
17, 03, 31	大分県	豊後高田市	ぶんごたかたし	新設
17, 03, 31	大分県	宇佐市	うさし	新設
17, 04, 01	徳島県	阿波市	あわし	新設

全国で新市、新町が次々に誕生していて、その紹介だけでクラブ報のスペースをかなり占領するので、今回から合併関係市町村名を省略させていただきます。

アワード関係では「JARL NEWS 9-10月号」のアワード欄に 紹介された「JCC-700アワード」の申請の書類作成に着手しましたが、莫大なストックの中から「1001」から「4712」までのQSLカードを揃えるだけでも大変な労力ですが、これを機会に整理も出来ますので一挙両得と思い頑張っています。

7月5日に申請した「浜名湖花博・市町村の花アワード」[特別全花賞]は抽選の結果、発行番号 010 クラスNoは 006 でFBなアワードが到着しました。

2004年「JAIA アワード」もやっと整理が終わり、ギリギリに申請できました。ボーナス局との交信数は、今年は93局中32局どまりでした。

ハムフェア2004 見学記

J A 4 K I / J A I B R P 吉岡 謙

昨年のハムフェア2003は、例年のごとく見学したのだが、昨年2月に発症した二重視の後遺症で、字を読み書きするということがつらく、会場でお目にかかった倉敷クラブ員のOMに、見学記の執筆をお願いしてしまった。私に代わって見学記を執筆して下さったOMに、厚く御礼申し上げる。なお、後遺症は、現在では、殆ど気にならないまでに治っているの、ご休心いただきたい。

今年は、8月21日(土)～22日(日)に、東京ビッグサイトで開催されることになったが、私の都合で初日の見学はできなくなり、今まで経験したことがない二日目の見学になってしまった。そのために、開会式の様子などは見るができなかった。

22日は、われわれの共済のホテルで目覚めた。泊まっていた7Fの窓のカーテンを開けると、好天で太陽がキラキラと照っていた。ゆっくり支度をして、8時半過ぎにチェックアウトし、最寄りのお茶の水駅から電車に乗り、東京駅で下車し、手荷物を預け身軽になって、八重洲口にある都バスの乗場へ向かった。

東京ビッグサイト方面行きの「東16」系統の乗場には、すでに10人くらいが並んでおり、最後尾について並んだ。夏の暑い太陽にしばらく照らされながら待っていたら、レポート駅行きのバスが入ってきた。9時14分の定刻に出発したが、たいした混みようではなく、バス停に次々と停車して、9時48分ころ東京ビッグサイトの降車場へ到着した。すぐ乗り場の方へ回って、帰りのバスの時刻をチェックした。

東京ビッグサイトへは、昨年のハムフェア2003に来たとき以来だが、今回は、案内の立看板の様子からすると、昨年同様1Fが会場になっているようで、そのまま1Fを進んだ。しかし、2Fへの長いエスカレーターには、他の催し物の案内か、すでに終わった他の催し物への案内と思われる2Fへの誘導の表示があり、かなりの人がエスカレーターで2Fへ上がっていた。2Fへ上がっても、その先のエスカレーターで降りれば会場へ行けるので心配はない。

開場の10時までには、10分近く時間があるが、入り口前には、入場者が並んで待つためのジグザグが作られており、すでにかかりの人が並んでいた。その人達の横を通過して、入場券売場へ行って入場券を入手したが、入場券を胸に止める安全ピンや、入場券にコールサインや氏名を記入する筆記用具が見えない。バッグから筆記用具を取り出して、入場券にコールサインと氏名を記入して、胸のポケットに差した。まだ入場開始までは時間があるので、エスカレーターで2Fへ上がって、上の方からその行列をカメラに納めたりした。

10時になって入場が始まり、列がなくなりかけたところで、私も入場した。入口を入ったすぐのところへ、長机が置いてあり、その上にガイドブックと安全ピンや筆記用具が置いてあった。ガイドブックなどは、入場後各自で自由に取るということだった。会場へ入ってすぐ左側の、インフォメーションセンターにもガイドブックなどが置いてあった。インフォメーションセンターでは、ガイドブックの3ページに、来場記念スタンプを押した。以前は、このスタンプを5年分集めると、記念品がもらえたが、残念ながら今はもらえない。

ガイドブックによれば、ハムフェア2004は、昨年のハムフェア2003と同じく東京ビッグサイトの西2ホールを使って行われており、四つのコーナーに分けられている。

Aブロックは、JARLコーナーで、A-01からA-12まで12のコーナーがある(昨年と同数)。

Bブロックは、ビジネスコーナーで、B-01からB-25まで24のコーナーと、飲食物を扱う2つのFOODコーナーがある(昨年は27+3)。

Cブロックは、クラブコーナーで、一般展示コーナーは、C-001からC-136まで136のコーナーがある(昨年と同数)。純粋展示・発表コーナーは、CJ-01からCJ-37まで37のコーナーがある(昨年は35)。

DブロックはJ A I Aコーナーで、J A I Aのメーカー11社の中から、4社が出展し

ている(昨年と同数)。

イベントコーナーでは、二日間プログラムに従って、11時～16時の間、計10のイベントが行われる。

また、CQ出版社創立50周年記念(CQ誌は2004年10月号でNo.700になる)として、会場内のCQ ham radioブースでは、一日目は、10時30分～15時の間に8つの、二日目は13時30分～15時25分の間に4つの講演がそれぞれ行われ、会議棟7階の国際会議場では、海洋冒険家JR3JJ E堀江謙一氏の講演が行われることになっている。

このほか、同じ東京ビッグサイトの中で、日本無線協会が、三・四アマ技士の臨時国試、JARdが、四アマ有資格者が三アマになるための移行コース用の選抜試験、それにJARLのモールズ電信技能認定が、ハムフェアに合わせて開催されている。

最初に向かった展示は、入口に近いところのJAI Aコーナーである。近くで見て悪い虫が起こってはまずいので、まず各社のブースが一つずつカメラに入る位置から写真を撮った。

次に、JARLコーナーを見て回って写真を撮った。

続いて、ビジネスコーナーへ行ったが、スタンダードとかアルインコなどというJAI Aコーナーにあっても良い様なメーカーの展示が、JAI Aコーナーのすぐ隣のビジネスコーナーにあった。多分これらのメーカーは、JAI Aに加盟していないからこうなっているのだろうと思ったが、われわれがよく知っている会社のブースだけを写真に撮った。昨日講演されたはずの、当時のトリオ(現KENWOOD、昔の春日無線hi)で、高一中二の名受信機9R-59と、807シングルの名送信機TX-88Aの開発に携わった、JA1AMH高田氏がやっておられるミズホ通信のブースものぞいたが、VY QRLのご様子だったので挨拶は後にした。

ビジネスコーナーが終わりになったところの壁際には、特別記念局の運用コーナーがあった。ハムフェアの特別局のコールサインは、以前は8J1HAMと決まっていたが、今年は8J1Aで、HFは殆ど全部のリグの前にOPが着席して、運用していた。私は、HFのハンディートランシーバーは持ってなく、今日もV・UHFの144/430/1200MHzのトランシーバーを持ってきている。右の方のV・UHFのところを見ると144MHzが運用されている様なので、バッグからトランシーバーを取り出し、イヤホンを入れてワッチしたらすぐわかり、JA1BRP/1とJA4KI/1でQSOした。次に430MHzのリグがある場所を見ると、数名の係の人と思われる人がその前に集まり、パンフレットの様なもので、リグをしきりに扇いでいる。多分電源装置のトラブルの様に思われた。右隣の1200MHzのリグの前には人影が見えず、運用者がいないようだった。F度記念局の前どころが、休憩所になっており、テーブルや椅子がたくさん置いてあって空いていたので、しばらく椅子に座って様子を見ていたが、簡単には直らない様子だったので、腰を上げて他の展示を見に行くことにした。

椅子から立ち上がって歩き始めたら、すぐ前のビジネスコーナーの一番はじっこのところに、リグの類を販売している店があって、床に置いてあるダンボール箱の中に、携帯電話の店頭見本に使われていたものが、たくさん入っているのを見つけた。何人もの人が、ガラガラと箱の中をかき回して自分が気に入ったものを選んでいく。中身はないのだし、ディスプレイには、はめ込みの絵や字が入っているだけのものなのだが、私や家内が使っている携帯電話に、色や形が似ていて、寸法が小さめのものを選んで、孫のおもちゃに買った。これで私や家内の携帯電話を、孫にいじられなくて済みそうだし。

クラブコーナーへ入った。ブースは3つから5つがまとまって、一つのユニットになっている様なので、各ブースを見ながら、そのまとまっているものを単位にして、そのすべてのブースを写真に撮ることにして、全部で約70駒以上撮った。

もう直ったかなと、430MHzをワッチしてみたら、8J1Aが出ていたのでQSOした。

11時が過ぎてしばらくたった。今までの経験では、昼食は早めにとっておいた方が、混まなくてよい様なので、毎年行っている会場の入り口近くのレストランへ行った。入り口は開いていたので中へ入ったが、まだ営業が始まっていないらしく、やけに静かで、照明も点いていない。それならばとまた会場に戻って、中の休憩所で販売されているサンド

イチを買って、休憩所のテーブルで食べ、出入り口の外にある自販機で缶コーヒーを買って、昼食をすませた。

今自分が居る位置が、クラブコーナーの一番はじっこで、他のコーナーからは一番遠いところである。そこでクラブコーナーを、もう一度逆に見ながら入り口に近いところへ向けて帰ることにした。

クラブコーナーが終わったところで、特別記念局のコーナーを見たら、1200MHzの運用をしている人影が見えた。トランシーバーを取り出してワッチしてみるとよく空いている。コールしたらすぐ応答があって、これで3バンドで8j1AとQSOすることができた。ハムフェアで特別局との3バンドでのQSOの経験は、私にとってはあまり多くはないと思う。

午前中に、ちょっと立ち止まっただけで通り過ぎた、ビジネスコーナーのミズホ通信のブースへ行った。高田社長は、忙しく接客しておられたが、私に気付いてくださり、挨拶を交わした。その中で、昨年はお身体の具合が悪くて、ハムフェアに出ておられなかった様なお話があった。そう伺うと、かなりお歳を召された様な感じがしたが、私が最初にお目にかかったのは、まだトリオに在職しておられた40年近く前で、JARL岡山県支部の、電波障害防止の研究会に、講師として岡山へ来ていただき、VYFBな実験講義をしていただいたときであるから、お互いに歳をとるのは当たり前だと思った。

ビジネスコーナーのその他のところも、もう一度見て、JAI Aのコーナーへ向けて歩いていたら、見覚えのある顔が見えた。JA1BIR (ex JA4HA)の赤木さんだった。実は、今年によく知った人に全く会えないなーと思いながら歩き回っていたので、ものすごく嬉しかった。5月の大阪池田総会では、彼の声だけを聞いたが、姿は見えていなかった。しばらくの間、主に4エリアのアマチュア無線界のことについての話をし、お互いの健康を祈りつつ分かれた。

JAI AコーナーとJARLコーナーをもう一度見て回って、12時45分頃会場を出た。

私の後ろを来る二人組が、「土曜日は混んでるけど日曜日は空いてるね。」と話していた。私は今まで、日曜日に来たことがないのでわからなかったが、昨年や一昨年の土曜日の混み方とは違って、今日はよく空いていて写真が撮りやすかったと感じたのは、外れていなかった。ゆっくり見学できるのは、二日目の日曜日がお勧めである。(JARL Webによれば、やはり22日の日曜日の方が、入場者数は少なかった。)

トイレを済ませたりして、ゆっくりと都バスの乗り場の方へ歩いて行ったら、10名位の行列ができていた。私が乗る予定のバスの発時刻は13時10分なので、この行列は多分その1本前のバスに乗るための行列だろうと思ったが、もうどこへ行く予定もないので、この行列に並んだ。ここに並んでおれば、予定のバスに、多分座ることができるだろうということもあった。しかし結局来たバスは、私が乗る予定にしていたテレポート駅からのバスで、予想どおり席に座ることができたが、3分遅れて発車した。東京駅八重洲口には13時48分に到着した。

東京駅では、コインロッカーから荷物を出したりして、予定の新幹線に乗り、19時35分頃無事に、大立ち直後の倉敷に帰り着いた。持参した傘は、役に立つことがなくてよかった。

毎年減り続ける年金を主な収入源として生活していて、目の毒だからと、JAI Aコーナーをじっくりと見るができない私でも、このハムフェアは大変良い刺激になる。すでにお亡くなりになった1エリアの某超OMと、10年以上前のハムフェアでお目にかかったときに、「吉岡さん、ハムフェアが、毎年つまんなくなると、残念だよ。」とこぼしておられたのを思い出すが、いろいろと考え方はあるとしても、私の様に地方にいるものにとっては、このハムフェアは、ありがたいものであっても、つまらないものとは思わない。

来年は、8月20日(土)～21日(日)に行われるので、行ける様に都合をつけて、是非空いている日曜日に、見学したいものと思っている。

◎携帯電話やPHSを振る

家内の叔母から、「よー携帯電話で、はなしゅーせずに、でんわーじーつと見ゅーるが、ありゃーなにゅーしょーるんなら」と尋ねられたことがあります。

多分、ディスプレイに表示されるものを、読んだり見たりしていることについてのことと思いますが、電話は話をするものということからすると、話をせずに、電話をじーつと見ている風景は、不思議だったのでしょうか。

また、よく見る風景に、電話を体温計を振る様に、振っているのを見ますが、特に電波状態が、あまりよくないところで目にします。

私の勤務先のお客さんにも、これをやっている者がおりましたので、なぜやっているのかを聞いてみましたら、通話とぎれかけたりしたときに、これをするということがわかりました。

では、このようなことをやれば、なぜ通話状態がよくなるか、ということなのですが、私が尋ねた人で、一応その理由を答えてくれた人の殆どは、「電池が復活するから」ということでした。電池は、振れば復活するものなのでしょうか？

現在の殆どの方にはわからない話なのですが、昔の壁掛け式の、箱が木で作られていてその箱の右側にハンドルが付いていて、交換手を呼び出したり、話が終わったとき終話を交換手に知らせるために、そのハンドルをぐるぐると右手で回す磁石式の電話の旧い時代には、各電話機に通話用の電池があり、その電池は、ガラスの槽の中に電解液の入っている湿式の電池で、電話機のすぐ下の箱の中に収容されていました。その箱の上の面は少し傾斜がつけてあり、メモ台になっていました。しかし取り出して振り回すことができる様な電池ではありません。この湿式の電池はその後は、円筒形の空気乾電池や、平角何号というようなマンガン乾電池に代わって、電話機の近くの鴨居の上などに置かれていたものです。

現在の携帯電話の電池は、電解液が水のような状態で入っているのではなく、水がものにしみこんだ様な状態で入っているのですから、手でもって振り回したぐらいで、電解液が移動するようなものではありません。

ついでですが、NTTの有線電話(固定電話)の電源は、大きなバッテリーが電話局にあり、48VのDCが電話線によって、各電話機に供給されていますから、各電話機には電池はありません。もし電話機が、ACアダプターを必要としたり、中に電池を入れて使っている場合は、その電源は、いろいろな付加機能の動作のために使われる電気の供給用です。

要するに、電話機を振り回すということは、基地局と携帯電話の位置関係を変化させたということだけです。携帯電話で使っている周波数は高いので、波長が短く、少しの位置の変化が、電波状態の善し悪しに大きく応えてくるということになるのです。

携帯電話で通話していて、とぎれかけたりしたときは、動ける範囲で少しずつ動いてみて、もっともよいところで通話する様にすればよいでしょう。

携帯電話は、電波を利用しているのですから、アマチュア無線のハンディートランシーバーで通話するのと同様に考えれば、どういふところが通話に適している所かは、理解できると思います。

14 時過ぎに石見銀山を後にして、倉敷に向け帰途に着く。出雲市を通過して米子市に出て帰りましたが、途中温泉に入りたいとの希望にそって温泉にと思いましたが、時間的に無理なので道の駅で足湯の出来る所に寄り、足湯で我慢していただき、21 時頃に無事帰る事が出来ました。今回も多く参加者が有り担当者としては計画を立てたかいはありました。次回は 1泊で愛知万博に行く予定です。多くの参加をお願いします。

以上

支部だより

JG4BCG

JARL の役員改選で新役員が今年の 5 月より活動されていますが、今回は岡山県から中国地方本部長が誕生しました、それに伴い岡山県支部も役員改選がなされていますのでご紹介をいたします。

中国地方本部長	JA4RE	武 鏈 久 治
岡山県支部長	JF4OVU	宇根山 竜 二

以上のようになっています。

※ 10 月 23・24 日に蒜山国民休暇村の近くで ARDF 全日本競技大会が開催されます。当倉敷クラブのメンバーの方にもお世話をしてくださる方もおられます。遊びがてらにでも寄ってみてください。

詳細は岡山県支部のホームページを参照ください

以上

クラブの備品購入について

d e J H 4 G N E

6月の定例ミーティングや毎週行っている On the Air Meeting 等ではお話しいたしました平成15年度までは毎年行っていました7月の「倉敷天領夏祭り」での祭りのPRとクラブ員のスキルアップと親睦を兼ねたJA4YAB局の公開運用が市役所側の急な事情で取り止めになり公開運用をする事ができなくなりました。急であったために6月のクラブ報には公開運用の記事を出すことを取り止める事しかできませんでした。そこでこのままクラブ局の運用を取り止めてしまうのではせっかくの機会が無くなってしまいクラブの衰退にもつながってしまうのでは無いかとの危機に直面したためミーティング担当が中心になり役員有志の合意の元に急きょ以前JARL岡山県支部大会が開催された苫田郡阿波村にアマチュア無線が運用できるロッジが有る事が思い出され8月のクラブ報では間に合いませんので On the Air Meeting 等ではPRしましたが、倉敷天領夏祭り当日に1泊2日でJA4YAB局の移動運用を行いました。

その節に今までの倉敷天領夏祭りでの公開運用では倉敷市が利用させてくれていたため気が付かなかった雨露を凌ぐためのテントが無いことが問題になりました。当日はミーティング担当のJR4BXK局が急きょ調達してきてくれた簡易テントがあったために急場はしのげましたが、今後は何時までもご厚意にばかりおすがりしているだけではよくないと思い、8月の定例ミーティングの席でこの話題を検討していただき代表者はじめ14名のご参加者の間では簡易テントの購入をしてクラブの備品として置く事も必要ではないかとの結論に達しました。

当日ご事情があり欠席された方のご意見をお聞き出来ていません。10月末日には話を進めたいと思いますのでもしご意見がありましたら代表者もしくはミーティング担当か私の所にまでお考えをお聞かせいただきたいと思います。よろしくお願い致します。

お知らせ

◎第46回JARL通常総会被表彰者(続き)

先号では、当クラブJA4YABが、JARL正員40年の表彰を受賞したことをお伝えいたしましたが、クラブのメンバーの受賞は、次のとおりです。

皆様と共に祝い申し上げます。

まだ漏れがありましたら、係までお知らせください。

JARL正員30年以上表彰 JH4DDG 田中OM

” JH4EOV 曾根OM

◎アマチュア無線技士国家試験

第1級アマチュア無線技士 受験地 大阪 広島 松山 試験 2004年12月5日(日)

第2級アマチュア無線技士 受験地 1アマに同じ 試験 2004年12月12日(日)

申請受付は1・2アマ共に、10月1日(金)～20日(水) (消印有効)です。

第3・4級アマチュア無線技士 受験地 大阪 試験 2004年11月13日(土)

” 12月5日(日)

広島 ” 11月28日(日)

2005年1月16日(日)

松山 2004年11月7日(日)

申請受付は試験月が11月のものは、3・4アマ共に、9月1日(水)～21日(火)

12月のものは、” 10月1日(金)～20日(水)

来年1月のものは、” 11月1日(月)～22日(月)まで

(消印有効)となっています。

なお、くわしくは、4月号のクラブ報の14ページ以降をご覧ください。

アマ技士以外の無線従事者を受験される場合は、年間の予定表がJA4KIさんのところへありますので、お問い合わせください。

◎ハムフェア2004終わる

8月21日(土)～22日(日)の二日間、東京都江東区有明の、東京ビッグサイト西2ホールで開催されました。

今年は、おなじみのJA4KIさんに、別稿のとおり見学記を書いていただきましたので、ご覧ください。

台風16号・18号による被災者義援金の募金について

KCM 倉敷コミュニティメディア

台風16号・18号は8月30日、9月7日に西日本を縦断し、岡山県南の瀬戸内海沿岸地域へ甚大な被害をもたらしました。倉敷市内では犠牲者1名を出し、莫い生命を奪うと共に玉島、水島、児島各地域の5千戸におよぶ家屋が浸水の被害を受けています。

かつて経験した事のない水害は、被災地に深い爪跡を残し、今も被災者をはじめ市民ボランティアと自治体および関係団体のみなさんによる懸命な復興作業が続けられています。

一日も早い復興を願って、倉敷コミュニティメディア(エフエムくらしき・玉島テレビ放送・倉敷ケーブルテレビ)は地域に密着した災害の情報提供を行う一方、「台風16号・18号による被災者義援金募金」の窓口を開設し、市民のみならずさまの義援金を被災者へ繋ぐための役割を果たすべく、被災者への支援活動を開始いたしました。市民のみならずお一人お一人のご支援ご協力をお願い申し上げます。

尚、振込み口座番号と受付窓口および問合せは右記の通りとなっております。

■義援金の募金期間

平成16年9月13日(月)から平成16年10月8日(金)

■賛同団体

KCM倉敷コミュニティメディア
「くらしきボランティア・ワン」市民会連
倉敷まちづくりネットワーク
倉敷青年会連所・児島青年会連所・玉島青年会連所

■振込み口座名・番号

郵便振替口座 01360-5-93460
口座名称 倉敷コミュニティメディア
(市内各郵便局・特定郵便局に専用振込用紙を配置しております)

■義援金の取り扱い

義援金は、台風16号・18号被災地復興のための支援金として倉敷市生活福祉課へ寄付致します。

■問合せ・受付窓口

KCM倉敷コミュニティメディア各社
エフエムくらしき 〒710-8528倉敷市白楽町520-28
TEL086-430-0800 FAX086-430-0867
玉島テレビ放送 〒713-8121倉敷市玉島阿賀崎1-1-2
TEL086-526-7075 FAX086-526-7131
倉敷ケーブルテレビ 〒710-0845 倉敷市西高井854-6
TEL086-427-7878 FAX086-427-7128

ラジオの出番ですよ!

いつ来るか分からない、地震・台風などの災害。

身のまわりで必要な物は何でしょう?

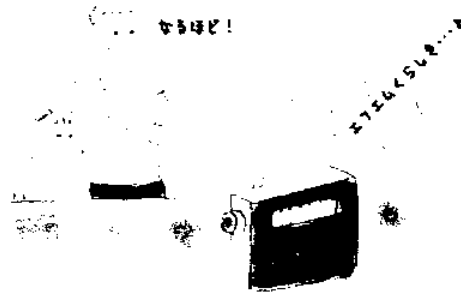
エフエムくらしきは考えました、『そうだ、ラジオだ!』

災害の情報を聴くために、大切な人の安否情報を聴くために、
そして、心をほっと和ませるために・・・。

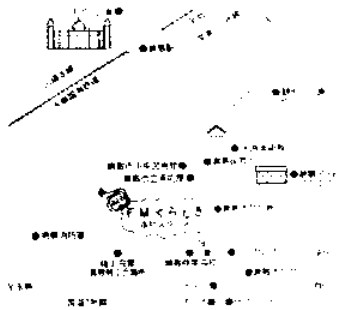
あなたの家に眠っているラジオをご提供下さい!《無償でねm(_ _)m》

今、災害に見舞われたご家庭にお届けしたいのです。

そして、将来の備えもしておきたいと思っています。



エフエムくらしきはこのたび台風16・18号関連の特別番組を放送しました。



■ ■ 探しているもの ■ ■

電池式ラジオ

※利用できることを確認してください。

エフエムくらしき本社スタジオまでご持参下
さればありがたいです。
事情でご持参いただけない場合には下記
までご連絡下さい。

あなたの家に眠っている
携帯ラジオを探して
いきます



FMくらしき

お問合せ先

株式会社エフエムくらしき/本社スタジオ

〒710-8528 倉敷市白楽町 520-28 tel 086-430-0600 fax 086-430-0667

http://www.fmkurashiki.com E-mail:fmk828@tiki.ne.jp